

四日市市社会福祉協議会とともに・・・

被災地の復興を支援する 災害ボランティアセンター

災害ボランティア活動とは

地震や水害、火山噴火などの災害が発生した時に、被災の状況にあわせて時には瓦礫や浸水した泥の撤去作業など被災地、被災者のニーズにあわせた復旧・復興活動支援を行なうボランティアです。



災害ボランティアセンターとは

被害の大きな災害時に設置される被災地での災害ボランティア活動を円滑に進めるための拠点です。近年では、被害の大きな災害に見舞われたほとんどの被災地に立ち上げられ、運営されています。災害ボランティアセンターの目的は地域の復旧・復興のお手伝いです。被災地では公的な支援がなかなか得られない場合が多くあります。そこで、被災地に集まっているただけるボランティアの力によって被災地の復旧・復興を進めていけるように支援する事が災害ボランティアセンターの役割といえます。

災害ボランティアセンターの運営

一般的に、地域代表やNPO、市社会福祉協議会など、日頃から災害ボランティア活動に関わっている人たちが協力しながら行います。

【豆知識】 災害の数だけ種類があるボランティアセンター

災害ボランティアセンターには定型があるわけではなく、災害の発生状況、災害の種類・規模、災害の発生時期、運営するスタッフの状況など、要因によってさまざまな形のセンターがあります。多様なセンターに対応できるように日常から災害ボランティアセンターについて知る事が重要です。

災害ボランティアセンターの活動内容

災害ボランティア活動は、被災地の復旧・復興、被災された人たちへの寄り添いやお手伝いなどに大きな役割を果たしてきています。しかし、被災地とのニーズが合わず、ボランティアの力が十分に発揮できていない事例もあります。より良い支援を受けるためにも、被災地側からどのような支援が必要なのかを積極的に伝えることが、災害ボランティアセンターの役割の一つといえます。ボランティアにお手伝いしてもらうことは特別に難しいものではありません。まずは、災害ボランティア活動を知ることから始めましょう。

【被災地のニーズの把握】

- ・家の片付け、避難所でのお手伝いなど、被災地の暮らしのニーズを収集します。
- ・地域の実情をご存じのリーダーの人たちなどを通じてニーズの収集を行うほか、チラシを配布したり、直接要望を聞いて回ります。



【ボランティアの受け入れ】

- ・災害ボランティアセンターを立ち上げた場所を、被災地内外に情報発信し、活動を希望するボランティアの受付を行います。
- ・ボランティア活動を希望する人は、まずは災害ボランティアセンターを訪れ、状況把握や活動の準備をすることになります。
- ・被災地外から来るボランティアバスの受け入れに係る便宜を図ります。

【人数調整・資機材の貸し出し】

- ・被災された人たちからのニーズにあわせて、必要なボランティアの人数などを調整します。
- ・活動のために道具が必要な場合、それらを準備して貸し出します。

【活動の実施】

- ・要望にあわせて、ボランティアが家屋や避難所などで活動を行います。

【報告・振り返り】

- ・活動結果、気がついたこと、住民からの要望などを報告し、その後の活動のために活かします。

赤い羽根共同募金



赤い羽根の共同募金が

災害ボランティアの支援として・・・

共同募金会では、災害発生時に災害救助法の適用状況等に応じて、被災者支援のための義援金募集や、災害時のボランティア活動への資金支援を行っています。

災害ボランティアセンターの設置・運営資金として、災害時の復興支援として役立てられています。